



講師の釧路動物園 吉野氏

## 道東

釧路市母子寡婦会

佐藤

傳

開催日	令和元年9月22日（日）
場所	アクア・ベール2F
参加数	40名

7年ぶりの釧路での開催を、釧路らしく楽しい研修会にしようと役員会で話しをしてきました。

釧路に住んでいる人ならみんな丹頂は見たことはありますが、丹頂について詳しく知っている人は少ないのでないかと思い、釧路動物園の吉野様に丹頂について講演をしていただきました。最初見つけたとき33羽しかいなかつた丹頂が現在1800羽まで回復したことや、スライドを使いわかりやすく、鶴の専門家ならではの興味深いお話をみんな惹きつけられました。偽物ながら実物大の卵や、

足の骨の一  
部を手に  
とつて見せ  
てもらうこ  
とができま  
した。

午後から

は歌と踊り  
の観賞会で  
す。特に佐  
藤陽子さん



民謡手踊りの佐藤陽子さんの指導で輪になって踊りました

## ツク研修会報告

テーマ

## 守ろう地域の輪



講師の来島路子氏

## 道央

赤平母子寡婦福祉連合会

池田美喜子

開催日	令和元年8月25日（日）
場所	母子福祉センター
参加数	大人28名 子ども2名

午前中の講演は、森の出版社ミチクル代表 来島路子氏で、テーマは「地域でつなごう子供の学びの輪」でした。東日本大震災がきっかけで2011年に北海道へ移住、美流渡で生活をスタートさせ、地域との交流をはかり、閉校になつた小中学校を子どもの学びの場にと、もう一度美流渡に学校を取り戻すために活動を続けています。東日本大震災で感じた危機感、美流渡から学校がなくなることのピンチ、それらをチャンスに変える努力が大事なことだと教えて下

衣装がかわいらしく、手先爪先までしなやかに、見る人を魅了していました。私達も、踊りを教えて戴き会場を輪になつて踊りました。

意見交換会では、若い人たちに加入してもらうにはどうしたらよいか、もっともっと意見を出し合つてほしかったのですが、時間がなくて残念でした。遠くから参加して下さった皆様有難うございました。

午後は、「笑つて絆を深めよう」を、笑いヨガインストラクターの遠藤恵美子先生の指導のもとに、大きな声を出し、笑い合い、和気あいあいと温かい空氣の中、頭と心のリフレッシュになり貴重な体験でした。



遠藤恵美子先生のご指導のもと、子ども達も一緒に

最後の意見交換は、今後の母子会について、まずは現況維持、会員増大には、一人ひとりの声掛けが大切という意見が印象的でした。ご協力ありがとうございました。